

謹啓

新緑の候、皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび民進党と希望の党が合流し、新たに国民民主党が誕生する運びとなりました。私の進退について多くの皆様に御心配を頂いておりましたが、野田国義は、新党・国民民主党に参加せず、無所属議員として活動する決意を致しました。

昨年10月の衆議院議員総選挙において、民進党は3つに分断されてしまいました。私はこれまでの仲間を全力で支援せねばならないとの強い決意で県内外の仲間の応援に奔走致しました。

このままで良いはずがありません。権力の私物化、情報の隠蔽改竄をしているアベ1強政治は終わらせなければなりません。私たちは、今こそ再び大きな塊となって、国民の声に真摯に耳を傾け、国民の目線に立ち、信頼される政治を国民の手に取り戻さなくてはなりません。

政治とは国民の生活そのものです。地方は疲弊し、国民の暮らしは不安が募り、格差は広がっています。一刻も早く、政権交代可能な野党の再結集を実現しなければなりません。その為に私は、私心を捨て、野党の再結集に向けての橋渡し役を担わせて頂きたいと決意しています。

今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますように、心からお願い申し上げます。

謹白

平成30年5月7日

参議院議員 野田国義